

神経の痛みに対する治療法

運動療法

運動やマッサージなど、代謝機能や身体機能などの改善を目的に行う治療法です。

運動療法は、痛みの緩和に役立ちます。国内外の慢性痛に関するガイドラインでも運動療法が推奨されています。

慢性痛に対する運動療法は、患者さんにとって負担が軽度で、日常生活動作（掃除・料理・洗濯・買い物など）につながりやすい、ストレッチ、体操、ウォーキング、サイクリング、水中歩行などの継続性が高い運動がよいとされています。



ウォーキング



サイクリング



水中歩行

薬物療法

神経障害性疼痛の治療薬やいわゆる鎮痛薬と呼ばれる薬剤、医療用麻薬を用いる治療法です。筋肉の緊張を和らげ、症状を軽減する筋弛緩薬、血流を改善して症状を和らげる血管拡張薬なども用いられます。

神経ブロック

主に病院の麻酔科やペインクリニックで実施されており、局所麻酔薬で痛み の伝達をブロックする治療法です。

外科的療法

手術により痛みを取り除く治療法です。

脊髄(脳)刺激療法

脊髄(脳)を電気刺激することによって痛みを取り除く治療法です。